

和歌山県雇用促進 アクションプログラム 2024



就活アプリ



UI わかやま就職ガイド



きのくに人材Uターンフェア

～わかやまで働く『人』を増やす～



企業実践講座



産業技術専門学院における職業訓練

和歌山県
商工労働部 労働政策課

目 次

1. 人材の育成・確保

(1)	高校生の人材育成・県内就職の促進	1
(2)	U I ターン就職の促進	3
(3)	大学生等の人材育成	6
(4)	外国人材の受入れ促進	7
(5)	障害者の就業支援	10
(6)	高齢者の雇用促進	11
(7)	わかやま地域活性化雇用創造プロジェクト	12
(8)	離職者に対する職業訓練	13
(9)	産業技術専門学院での人材育成	14

2. 働き方改革の推進

(1)	就職氷河期世代の正社員雇用促進	15
(2)	非正規社員の正社員化に向けた取組	16
(3)	働き方改革推進・テレワークの普及促進	17
(4)	労働者福祉の向上、人権尊重の企業づくり	19

1. 人材の育成・確保

高校生の人材育成・県内就職の促進

高校生や保護者に県内就職・県内企業の魅力を伝えるとともに、就職希望の高校生と県内企業が会える企業説明会の開催や高校単位で企業と連携した事業を実施します。

〈年間スケジュール〉

2024年度	
5月24日	紀南地区 応募前企業ガイダンスの開催
6月1日	(参考) 求人票提出の受付開始 (各庁ワークにて受付)
6月7日	紀中地区 応募前企業ガイダンスの開催
6月14日	伊都地区 応募前企業ガイダンスの開催
6月19日	和歌山市地区 応募前企業ガイダンスの開催
7月1日～	(参考) 求人票の各高校への公開
9月16日～	(参考) 採用面接等の開始
10月～11月	「高校生のための合同企業説明会」の開催
年間を通して	各高校等における企業と連携した人材育成の実施

事業内容

① 応募前企業ガイダンス

就職を希望する県内全ての高校3年生を対象とした企業説明会を地域ごとに開催

【対象校】県内全高校 (約 1,300 人)

【企業】2025年3月卒業の高校生を正社員として採用求人を提出予定の県内企業



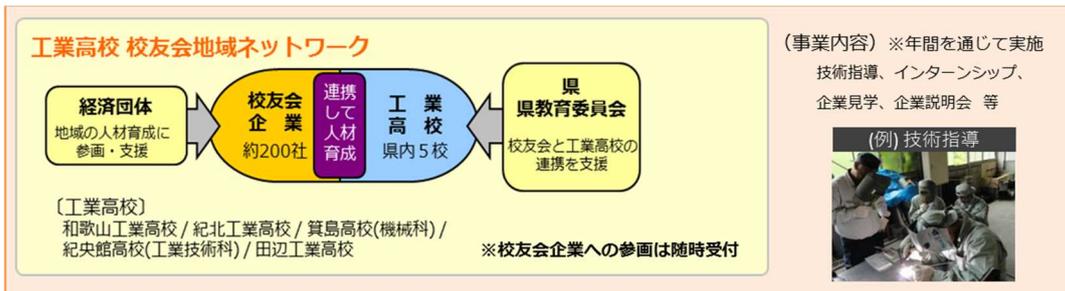
応募前企業ガイダンス

② 各高校等における企業と連携した人材育成

各高校・支援学校単位で、企業説明会や企業見学を実施



県内5つの工業高校において、ものづくり企業と連携した人材育成を実施



③ 就職ガイドブック「高校生のためのわかやま就職ガイド」の作成

高校生向けに県内企業の企業概要を掲載した冊子を作成

【対 象】就職希望の高校3年生、すべての2年生等

【内 容】県内で働く魅力と2025年4月に高校生を正社員として採用予定の県内企業の企業概要、業務内容等を掲載



2024年度版

④ 高校生向け就活ポータルサイトの運営

高校生向けに様々な情報を掲載した就活ポータルサイトを運営

【内 容】県内企業の企業情報や企業紹介動画を掲載するとともに、求人票の見方や面接対策など就活に役立つ情報を動画で解説



⑤ 高校生のための合同企業説明会

新規高校卒業予定者を対象とした企業説明会を開催

【対 象】就職活動中の高校3年生

【企 業】2025年3月卒業の高校生を正社員として採用求人を提出する県内企業

【場 所】和歌山市内・田辺市内



企業説明会の様子

‘23

実績

応募前企業ガイダンス	和歌山市地区	参加生徒 648 人、参加企業 150 社
	伊都地区	参加生徒 182 人、参加企業 75 社
	紀中地区	参加生徒 175 人、参加企業 65 社
	紀南地区	参加生徒 319 人、参加企業 85 社
各高校・支援学校での企業講話、企業見学等		参加生徒約 2,700 人、協力企業約 140 社
工業高校単位での企業説明会、技術指導等		参加生徒約 3,800 人、協力企業約 440 社
高校生のための合同企業説明会	和歌山会場	参加生徒 26 人、参加企業 47 社
	田辺会場	参加生徒 12 人、参加企業 17 社

【和歌山県長期総合計画 進捗管理目標】

高校性の県内就職率 基準値(2015年度) 76% → 目標値(2026年度) 90%

UI ターン就職の促進

和歌山での就職を支援する拠点を設置し、県内外から産業人材を呼び込むため、大学生・第二新卒者・既卒未就業者、転職希望者等の県内就職を促進。

事業内容

① 和歌山県就職総合相談窓口

わかやま就職支援センター（通称：はたらコーデわかやま）

【対象者】

和歌山県内での就職を考えている・お悩みの方
（学生・生徒、若年求職者、就職氷河期世代、定年退職した方、結婚や出産等で一度離職した女性、UI ターン転職希望者等）

【支援内容】

- キャリアコンサルタントや専門の相談員による相談
 - ・学生就活、転職、再就職、仕事と子育て、ワークライフバランス等
就職に関することなら何でも相談可
- 適職診断、自己分析、書類添削、面接トレーニング
- 各種セミナーの開催
- 企業情報・採用情報、就職関連イベントの情報提供



インターンシップの実施！

○学生向け

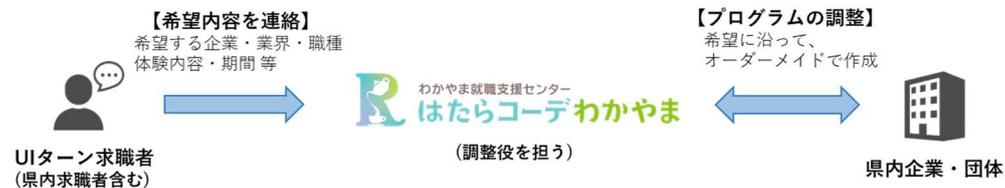
大学生等を対象に会社説明や就業体験を通し、県内企業への理解を深め、就職意欲を高めるためのわかやまインターンシップを実施

- ・ちよこっと仕事体験コース 通年で実施
- ・がっつり就業体験コース 年1回実施



○一般求職者向け

仕事を深く知る機会を提供し、和歌山を支える産業人材を呼び込む（就業後のミスマッチを軽減する）ため、参加者と企業双方の希望に沿ったオリジナルの就業体験プログラムによるインターンシップを実施



大学・専門学校と連携した就職イベントの開催！

県内の大学・短期大学・専門学校及び県外の就職支援協定締結大学との連携を深め、県内企業で働く OBOG との交流会の開催など連携した取組を実施

※令和6年5月1日時点で16大学と就職支援協定を締結



＜お問い合わせ先＞

和歌山市本町 1 丁目 22 Wajima 本町ビル 3 階（紀陽銀行本店向かい）

☎073-421-8080

【開所時間】 9:30～18:00 【休館日】 火曜日・祝日・年末年始

ホームページ：https://hataracoorde.com/

SNS：LINE、Instagram、Facebook、X 【アカウント名：はたらコーデわかやま】

② Uターン就職促進イベント

○企業と学生・一般求職者の出会いの場を創出（マッチングイベント）

- ・わかやま就職フェスタ（和歌山市・大阪府）
- ・きのくに人材Uターンフェア（和歌山市）
- ・Uターンフェア in 田辺（田辺市）
- ・熊野地方就職フェア（新宮市）
- ・わかやま WEB 合同企業説明会（オンライン）

○企業向け採用力向上セミナー

○県内企業と大学・専門学校の連携を強化する取組



③ 中小企業の採用ブランド構築支援

和歌山県の地域経済を支える中小企業の採用力を強化するため、自社の魅力を見直し、磨くキッカケを提供

STEP1 採用ブランドの構築の必要性や可能性を知る機会となるセミナー

STEP2 採用ブランディングのエッセンスを学ぶことができ、実践につなぐことができるワークショップ

STEP3 実践プログラムの企画・試行検証から実践までを伴走支援



④ アプリ・ウェブサイト、SNS を活用した情報発信

○アプリ・ウェブサイト「Ui わかやま就職ガイド」

- ・採用情報、インターンシップや就職イベントの情報を掲載
 - ・勤務エリア、女性管理職、通勤手当の有無などの条件で検索可
 - ・入社 5 年以内の OBOG 先輩社員がいる企業が分かる機能
- など就職活動に役立つコンテンツが充実！

○SNS（LINE、Instagram、X）

アカウント名：Ui わかやま



⑤ 就職ガイドブック「Uiわかやま就職ガイド」の作成

和歌山で就職する魅力や、県内企業の新卒採用情報をまとめた

「Uiわかやま就職ガイド」を作成

県内高校を卒業し進学した大学生のうち新4年生と新3年生、
短期大学生及び県外出身者を含む県内大学在学者（約1万人）
に送付

（2024年3月発行版 掲載企業数 336社）



‘23

実績

はたらコーデわかやま利用者

2,408名 就職内定者数 184名

‘24

目標

はたらコーデわかやま利用者

3,000名 就職内定者数 200名

県主催合同説明会

参加企業 160社 参加者 200名

中小企業の採用ブランド構築支援

支援企業数 50社

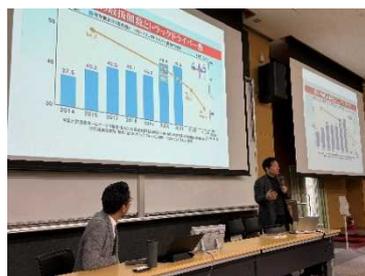
大学生等の人材育成

大学生等に対し、県内産業を支える人材として育成するため、県内企業の経営者や現場で活躍する社員を招いた講座を、和歌山大学及び和歌山工業高等専門学校で実施します。

事業内容

① 和歌山大学における講義

企業トップの経営理念及び県内就職にかかる講義
週1回の授業として、年15回実施



② 和歌山工業高等専門学校における講義

キャリア形成意識の醸成や企業活動概要及び県内就職にかかる講義
週1回の授業として、年15回実施



'23

実績

○和歌山大学

2023年10月～ 13社 全15回実施（オリエンテーション、まとめの講義含む）
全学部全学年のうち 約300人受講

○和歌山工業高等専門学校

2023年10月～ 15社 全15回実施（オリエンテーション含む）
全学科の4年生 約160人受講

外国人材の受入れ促進

外国人材が安定的に雇用される受入体制（プラットフォーム）を構築するため、各種支援策を講じることで、外国人材の県内企業への就職・定着の向上を図る。

事業内容

① WAKAYAMA 外国人材雇用サポートデスク（2024年6月開設）

きめ細やかな外国人材受入れ環境の整備を推進するためのサポートデスクを開設

開所時間 月曜日、火曜日、水曜日、木曜日、金曜日の10時00分から17時00分まで
（祝日及び12月29日から1月3日までを除く。）

※電話・メール・オンラインによる対応が中心であるが、木曜日は、わかやま就職支援センター（通称：はたらコーデわかやま）の相談ブースにおいて対面対応。（※要予約）

【はたらコーデわかやまの所在地】

和歌山市本町1丁目22番地 Wajima 本町ビル1階

- 支援内容 県内企業向け：・外国人材の採用・雇用に関する相談対応、手続き支援
・外国人材の雇用に関するセミナー等の開催
・成功報酬型マッチング支援（人材会社との連携 ③参照）
- 外国人材向け：・外国人材の就職活動に関する相談対応・手続き支援
・就職支援セミナー・合同企業説明会の開催

② 海外ジョブフェア

海外人材とのマッチングを促進するとともに、定期的に海外人材を呼び込む基盤づくりを支援

また、県内企業の各国への理解を深めることで、企業による定着支援を強化



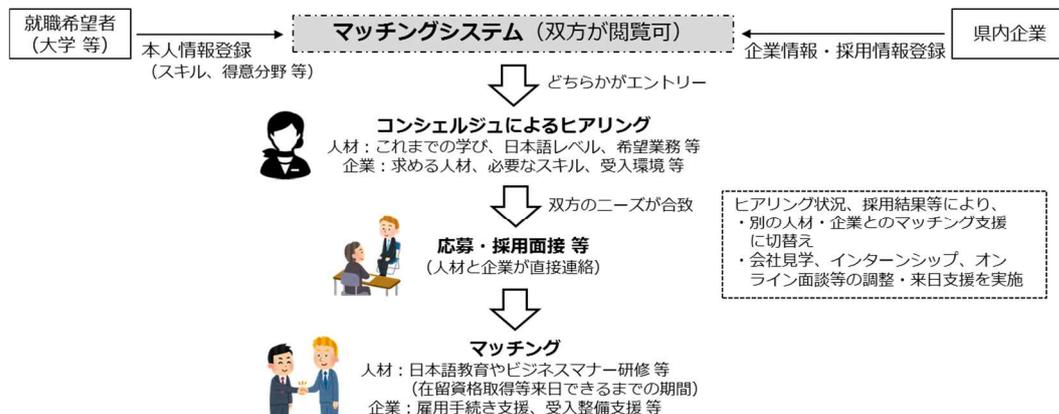
ベトナムでのジョブフェアの様子（R5.7）

OWAKAYAMA JOB FAIR in VIETNAM の開催

OTNI（泰日工業大学）JOB FAIR への参加

③ 外国人材マッチング支援

国内外から優秀な外国人材を県内に呼び込むため、マッチングシステム及びコンシェルジュによる外国人材のマッチング支援を実施。



④ 県内企業の高度外国人材等受入れに関する連携協定

県内企業と優秀な外国人材のマッチングを支援するため、外国人材の紹介及び派遣を業としている企業 11 社と和歌山県が令和 6 年 4 月 1 日付けで連携協定を締結。サポートデスクなどと連携し、県内企業の外国人材の雇用促進を図る。

協定締結先企業	本社所在地	主な特徴
(株)アイテム	東京都	ハノイ工科大学学生採用プラン・インターンシッププラン
PERSOL Global Workforce(株)	東京都	入国前に技能と会話を習得した人材を 10 か国から
(株)人材サポート	和歌山市	外国人材業界で 20 年以上の受入実績がある
パソナキャリア HR パートナーズ(株)	大阪府	現地トップクラスの理系大卒エンジニアを紹介
レバレッジズ(株)	東京都	独自メディアを活用し、外国人採用を戦略から一貫支援
パーソルキャリア(株)	東京都	海外グループ会社と連携し、アジア 11 か国から紹介可能
(株)じんざいや	和歌山市	豊富な経験と優良機関との提携で人材を紹介
(株)NAVIS	東京都	インドの優秀人材（IT エンジニア、介護、宿泊、農業）を紹介
南海電気鉄道(株)	大阪府	ネパールの優秀理系人材（IT エンジニア）を照会
(株)KEG キャリア・アカデミー	和歌山市	インドネシアの優秀人材を紹介 貴社に合わせた教育プログラム
みらい事業協同組合	岩出市	ベトナムを中心に東南アジア各国から優秀人材を紹介

⑤ わかやま企業助成事業（企業への補助）

外国人材の安定的な受入れや定着に向けた取組み等に要する経費を補助することで、本県の外国人材が「共に働く仲間として活躍できる」環境の形成を図る。

【補助対象者】

和歌山県内に事業所を有する事業者であって、この事業所において、外国人材を雇用する予定、又は外国人材を雇用している者

【補助率】

1/3（千円未満切り捨て）

※初めて外国人材を雇用する予定、又は、初めて外国人材を雇用した企業（*）は 1/2

*雇用開始後 1 年以内の取組みが対象

【対象経費・補助上限額】

取組	補助対象経費	補助限度額
企業内の多言語化に関する取組	就業規則、業務マニュアル、社内掲示物等の多言語化に係る翻訳経費（翻訳ツールによる翻訳を除く。）	5万円
外国人材の安定的な受入れや定着に向けた取組	インターンシップ・企業見学等一時受入れに係る経費（企業負担の旅費・滞在費等）	5万円（外国人材の受入れ人数が5人以上の場合は、10万円）
外国人材と地域との交流を図る取組	地域行事への参加に係る経費（企業負担の旅費・参加費等）	5万円（外国人材の参加者数が5人以上の場合は、10万円）
	地域交流イベント開催に係る経費（会場費、材料費、物品借上費等）	5万円（他企業も参加するもので、外国人材の参加者数が5人以上の場合は、10万円）
外国人材の日本語能力の向上につながる取組	日本語学習教材購入費	5万円
	日本語学習会開催に係る経費（講師謝金・交通費、資料準備費、会場費等）	5万円（他企業も参加するもので、外国人材の参加者数が5人以上の場合は、10万円）
その他本事業の趣旨に即した取組		5万円（上記を鑑みて、10万円とする場合あり）

⑥ ジェトロ和歌山との連携

ジェトロ和歌山と連携し、県内企業と日本での就職を希望する外国人材とをマッチングする場の提供や合同企業説明会などを開催

※ジェトロ和歌山では、受入れのための準備から定着に至るまでを伴走型で支援する専門のコーディネーターを配置

⑦ 大学等との連携

外国人留学生が在学する大学等と連携し、個別企業説明会、学内合同企業説明会や就職活動セミナー等を開催

【2024年度 目標】

外国人材受入事業所数 R6.10末 1,138所

外国人労働者数 R6.10末 4,581人

障害者の就業支援

障害者の職業能力開発支援や就業支援施策を展開するとともに、障害者雇用にかかる啓発活動を実施し、障害者の雇用就業機会の確保に努めます。

<年間スケジュール>

2024年度	
6月	① アビリンピック和歌山大会の開催
9月	② 障害者雇用促進月間（街頭キャンペーン、要請活動、表彰等）
11月	③ アビリンピック全国大会への派遣

事業内容

① アビリンピック和歌山大会の開催

職業能力の向上と雇用の促進を図ることを目的に開催
日頃職場や学校で培った技能を競い全国大会
出場者を選出

【令和6年度の競技種目】

- ①ワード・プロセッサ
- ②パソコンデータ入力
- ③喫茶サービス
- ④製品パッキング
- ⑤ビルクリーニング
- ⑥オフィスアシスタント
- ⑦表計算



喫茶サービス競技風景
(R5.7.1)

② 障害者雇用支援月間での取組

障害者雇用支援月間(9月)における啓発活動

- ・JR和歌山駅前等での街頭キャンペーン
 - ・障害者雇用優良事業所の知事表彰・優秀勤労障害者の知事表彰
 - ・障害者雇用促進の要請
- 和歌山労働局と連携し、県内事業所に障害者雇用を要請



表彰式
(R5.9.29)

③ アビリンピック全国大会への派遣

アビリンピック和歌山大会での各種目金賞受賞者を全国大会へ派遣



令和5年度アビリンピック全国大会出場者
知事表敬訪問



令和5年度アビリンピック全国大会競技風景

④ ジョブサポーターによる障害者就業支援

ジョブサポーター（※）を養成し、障害者や事業所の要請に基づき事業所等に派遣し、就業を支援

※県内3カ所で、障害者の就労及び職場定着を支援する支援者

⑤ わかやま就職支援センターを通じた就業支援（再掲）

⑥ 和歌山産業技術専門学院（総合実務科）での職場実習

軽度知的障害のある方を対象に、希望職種や特性に応じた様々な職場（販売、物流、清掃、介護、製造）で実習

⑦ 職業訓練による就業支援

障害のある方を対象に職業訓練を行い就業を支援

パソコンの基本操作などを学ぶOA事務初級科や介護職員としての知識・技能を学ぶ介護実習科、在宅ワーカーとして働く技能を習得するe-ラーニングコースなど

23

実績

ジョブサポーター登録数 20人 ※R6.3月時点

ジョブサポーター派遣回数 591回 支援を受けた障害者 80人（うち就職者数24人）

民間企業における実雇用率 和歌山県 2.71%（全国 2.33%） ※R5.6.1 時点

法定雇用達成企業率 和歌山県 64.3%（全国 50.1%）

高齢者の雇用促進

高齢者の雇用就業機会の確保に努め、雇用の促進を図ります。

事業内容

① 和歌山県シルバー人材センターを通じた就業機会の提供

シルバー人材センターの取組を支援することで、高齢者の就業を促進

- ・県内26市町に設置
- ・主な業務：草刈り、植木の剪定、一般事務等

② わかやま就職支援センターを通じた就業支援（再掲）

③ 高齢者就業支援月間（10月）

和歌山労働局と連携し、県内事業所に高齢者雇用を要請

わかやま地域活性化雇用創造プロジェクト

国の補助事業「地域活性化雇用創造プロジェクト」を活用して、求職者や労働者に対してデジタル技術の習得機会を提供するとともに、県内事業者のDX推進を伴走支援し、地域活性化と雇用の創出を目指します。

わかやま地域活性化雇用創造プロジェクト

検索

※ 詳細は、県及び公益財団法人わかやま産業振興財団のHPに掲載

事業実施期間

3年間（令和4年度～令和6年度）

事業内容

※商工観光労働部及び農林水産部において以下の事業を実施

【企業・事業主向け支援】

① デジタル経営診断

デジタル技術の活用状況の把握とデジタル化着手方針を示すためのデジタル経営診断を実施

② DX セミナー機運醸成

DXに関する情報や取組事例を紹介するセミナーを開催するとともに、DXに関する相談体制を構築

③ DX 伴走支援

事業者のニーズに応じ、デジタル技術の専門家による長期・短期の導入支援を実施

④ DX 雇用促進アドバイザー

新規事業等への助言や雇用相談窓口等へつなげることで、良質な雇用の拡大・早期のDX実現を支援

⑤ 正規雇用促進

企業に正規雇用のメリットや助成制度等の情報を提供し、正規雇用によるデジタル人材の確保を推進

【求職者・労働者向け支援】

⑥ 人材育成推進

デジタル人材の基礎となる知識習得（高等学校「情報教科」履修程度）研修会を開催

⑦ 正規就職支援

正規従業員としての就業経験が少ない人を対象にスキルアップ研修を実施

⑧ DX 推進講習

DXに必要な知識と技術力を身に付けた人材の確保を支援するため、複数の講習を開講

【就職促進支援】

⑨ マッチング支援

県外で開催される転職フェアに出展し情報発信するとともに、オンライン合同企業説明会を開催

離職者に対する職業訓練

主に雇用保険を受給している求職者の方を対象に、就職に必要な職業スキルや知識を習得するための訓練を実施します。



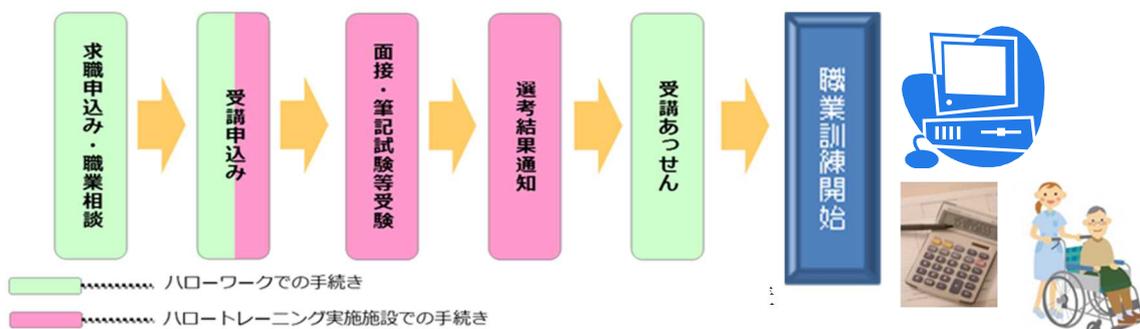
〈2024年度 主な訓練コース〉

科目名	内 容	期 間
OA事務・Web科	パソコンを使った事務処理・管理業務の方法	3か月
介護初級科	主に介護職員初任者研修課程修了を目指した講義と実習	3か月
医療(医科)・調剤事務科	診療報酬明細書作成などに関する講義と実習	4か月
医療事務科	診療報酬明細書作成などに関する講義と演習	3か月
パソコン・建設技能習得科	フォークリフトなど各種運転技能やパソコンスキル	2か月
農業科	果樹、野菜、花き栽培から生産物販売までの講義と実習	9か月
介護福祉科	介護福祉士（国家資格）取得を目指す	2年間
応用情報科	応用情報技術者試験（国家試験）合格を目指す	2年間

※訓練の受講は無料（テキスト代等は自己負担）です。

上の表に記載する訓練コースのほかに、パソコン応用科、パソコン・総務経理事務科、介護・パソコン科などの訓練コースもあります。また、Java+Pythonプログラミング科、Webデザイン科、DX人材養成科（若年者向け）、パソコン事務基礎科（託児サービス付き）の実施も予定しています。

○離職者訓練の受講方法



※対象者：ハローワークに求職申込みされた方

‘23

実績

44 の訓練コースで352名が受講

〈参考：2022年度 44の訓練コースで435名が受講（就職率74.4%）〉

産業技術専門学院での人材育成

和歌山市と田辺市にある公共職業訓練校（産業技術専門学院）において、県内企業が求める技術・技能・知識を備えた人材を育成します。

和歌山産業技術専門学院

(和歌山市小倉 90 電話 073-477-1253)



令和5年度修了生

就職率 98%



田辺産業技術専門学院

(田辺市新庄町 1745-2 電話 0739-22-2259)



令和5年度修了生

就職率 95.5%



○それぞれの学科の定員と訓練終了後の受験により取得可能となる主な資格

自動車工学科 (2年課程) 定員 25名



資格：2級自動車整備士

自動車工学科 (2年課程) 定員 20名



資格：2級自動車整備士

理容科 (2年課程) 定員 15名



資格：理容師

観光ビジネス科 (1年課程) 定員 20名



資格：国内旅行業務取扱管理者

※令和7年4月からビジネス事務科に改編予定

メカトロニクス・CAD科 (2年課程) 定員 15名



資格：第2種電気工事士 他

ビジネス事務科 (1年課程) 定員 20名



資格：ITサポート試験、簿記検定3級、Webデザイン技能士3級 他

※観光ビジネス科を改編し令和7年4月から設置予定

建築工学科 (1年課程) 定員 15名



資格：2級建築士

情報システム科 (2年課程) 定員 10名



資格：基本情報処理技術者、応用情報処理技術者

(注)当科は情報交流センターB ig・Uにて実施

デザイン木工科 (1年課程) 定員 15名



資格：木材加工用機械作業主任者

総合実務科 (1年課程) 定員 20名



(注)知的障害のある方を対象とする訓練科

(注) 上記の資格は、訓練の修了により取得できるものではなく、別途取得のための受験が必要となります。

2. 働き方改革の推進

就職氷河期世代の正社員雇用促進

就職氷河期世代の人を新たに正社員として雇い入れ、1年以上継続して雇用した県内企業への助成制度です。

〈助成金申請のスケジュール〉

日程	事項
2022.4.1～2024.3.31	県内企業における就職氷河期世代の人の雇入れ
2024.4.1～	助成金支給申請の受付開始 (雇入れから1年以上経過した日から申請可能)

事業内容

就職氷河期世代雇用促進助成金

①助成制度の趣旨

国の助成制度(特定求職者雇用開発助成金 就職氷河期世代安定雇用実現コース)に合わせ、県からも助成することで、就職氷河期世代の人の正社員雇用をより強力に促進

②助成対象企業

- ・就職氷河期世代の人を新たに正社員として雇い入れ、1年以上継続して雇用した県内企業(県内に本社・本店のある企業)
- ・国の「特定求職者雇用開発助成金(就職氷河期世代安定雇用実現コース)」の支給決定を受けていることが要件

③雇用対象者

就職氷河期世代(令和4年度に雇い入れた場合は、雇い入れ日において、35歳以上55歳未満の者。令和5年度に雇い入れた場合は、昭和43年4月2日から昭和63年4月1日までの間に生まれた者)で次のいずれかの状態にある者

- ・失業状態にある者
- ・非正規雇用労働者(県外の事業所に雇用されている者に限る。)

④助成額

雇い入れた人数に関わらず、次の定額を助成
※申請については、1事業主につき1回限り

	中小企業	大企業
県 就職氷河期世代雇用促進助成金	計 100 万円 40 万円	計 80 万円 30 万円
国 特定求職者雇用開発助成金 (就職氷河期世代安定雇用実現コース)	60 万円	50 万円

※国の助成制度「特定求職者雇用開発助成金(就職氷河期世代安定雇用実現コース)」

- ・就職氷河期世代の失業者又は非正規雇用労働者を正社員として新規雇用した企業に助成
- ・助成額は上記のとおり(雇入れから6か月後及び1年後に半額ずつ支給)

非正規社員の正社員化に向けた取組

働く人の多様な働き方を尊重した上で、労働力の確保や流出防止、生産性向上のため、自社の非正規社員を正社員に転換する県内企業の取組に対して、支援を行います。

〈年間スケジュール〉

2024 年度	
10月～11月	① 正社員化セミナーの開催
9月～11月	② エンployアビリティ養成研修の開催

事業内容

① 正社員化セミナーの開催

非正規社員の正社員化の取組事例や法制度の現状、助成金の活用方法等を紹介。

【対 象】 企業経営者、人事労務担当者等

【開 催 地】 和歌山市（オンライン含む）



正社員化セミナー
(2019.8 開催)

② エンployアビリティ養成研修の開催

エンployアビリティ（雇用され続ける能力や採用される能力等）を高めるための考え方やスキルを身に付けるための研修

【対 象】 和歌山県内企業への就職を考えている方で、
主に県内の求職者及び非正規雇用労働者
（正規雇用労働者としての就業経験が少ない方）

【開催方法】 オンライン

働き方改革推進・テレワークの普及促進

働く全ての人が、持てる能力を十分に発揮して生産性の高い働き方ができるよう、働き手の視点に立った雇用環境の整備や業務の効率化など、それぞれの企業の特性に合った「働き方改革」を促進します。在宅での就労を希望する方には、テレワークフェアの開催による働き方の紹介や、スキルアップとコミュニティづくりのための養成研修・集いの場を開設します。

〈年間スケジュール〉

2024 年度	
年間を通じて	【働き方改革推進】 ①出前講座の実施
7月～8月	【自営型テレワーク】 ②わかやまテレワークフェア
9月～10月	③テレワーカー養成研修（全3日×4日程）
10月～3月	④集いの場（月2回程度 全12回）

事業内容

①出前講座

経済団体や企業からの求めに応じ、会議等の場に出向き講座を実施。
企業が働き方改革に取り組む意義やメリットなど、県内中小企業の取組事例や国の支援制度等も交えて講話。

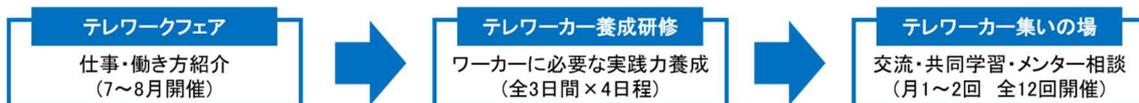
【自営型テレワーク】

②わかやまテレワークフェア

③テレワーカー養成研修

④テレワーカー集いの場

在宅での勤務を希望する方を対象にクラウドソーシングサイトを活用した働き方を紹介。就労意欲の高い方には、集中的な実践研修と、その後のフォローアップとして集いの場を設け、継続的に支援。



⑤県ホームページでの周知

働き方改革に関するホームページを作成し、雇用環境改善に取り組む県内企業の事例等を紹介。

'23

実績

2023.8 わかやまテレワークフェア 和歌山・田辺会場 計 60 名参加
2023.9~10 テレワーカー養成研修 (和歌山市・田辺市で開催) 計 81 名受講
2023.10
~2024.3 集いの場 (和歌山市・田辺市) 各会場毎回 20 名程度参加

【2024 年度 目標】

出前講座 実施回数 5回
テレワーカー養成研修 受講者数 計 80 名

労働者福祉の向上、人権尊重の企業づくり

正しい労務管理手法や労働関係法の最新情報等を周知することにより、労使間の紛争・トラブルを未然に防止し、雇用管理の改善を図ります。

また、企業活動に密接な関わりのある人権問題やハラスメントをテーマとした研修会を開催し、人権意識の高い企業づくりを促進します。

〈年間スケジュール〉

2024年度	
10月～12月	① 企業における研修責任者に対する人権研修の実施
10月～11月	② 労働セミナーの開催

事業内容

① 企業における研修責任者に対する人権研修

人権問題への正しい認識や職場のハラスメント対策等、企業が取り組むべきことを学習する研修を実施。企業で取組を先導する研修責任者が、研修の成果を企業内で生かすことで一人ひとりの従業員の理解を深め、人権意識の高い企業づくりを促進。

【テーマ】 同和問題、様々な人権問題、職場における様々なハラスメントの対策 等

【対象】 企業における研修責任者(労働局の公正採用選考人権啓発推進員研修と共催)

【実施方法】 オンデマンド配信及び会場開催(和歌山市、田辺市)

② 労働セミナー

労働関係法及び労務管理手法等をテーマとした講習会を開催。

企業が知っておくべき労務管理の基本事項や労働基準法など労働関係法令の改正内容、最近の動き等を説明。

【テーマ】 働き方改革関連法の説明、その他関連法に係る改正内容 等

【対象】 企業経営者、人事労務担当者 等

【備考】 オンデマンド視聴・ライブ配信・会場開催(和歌山市)

③ 労働相談の実施

労働条件、解雇、退職、労働福祉など労働問題全般に関する疑問・トラブルについて、労働者・事業主を問わず、専門の相談員がアドバイスを実施。

【相談方法】 「電話」及び「面談」による相談

【利用時間】 火～金曜日 16:00～20:00、土・日曜日 10:00～16:00

【場所】 和歌山県労働センター 1階 労働情報センター内
(和歌山市北出島1-5-46)

【電話】 073-436-0735

‘23

実績

2023.11 ～2024.1	企業における研修責任者に対する人権研修を実施。 講演を収録した動画のオンデマンド配信及び県内2会場(和歌山市、田辺市)での開催。1436人が受講
2023.10 通年	労働セミナーを開催。365人の労使関係者が参加 労働相談件数 501件

【お問い合わせ】

和歌山県 商工労働部 商工労働政策局 労働政策課

〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL : 073-441-2790

FAX : 073-422-5004

Email : e0606001@pref.wakayama.lg.jp

HP : <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/060600/index.html>